



令和5年度天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 沖縄県ラウンド 開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会
共催 一般社団法人日本バレーボールリーグ機構
後援 沖縄県バレーボール協会
主管 株式会社カプコン、久光製薬株式会社、全日本空輸株式会社、中央日本土地建物グループ株式会社
協賛 アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社
オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン

- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和5年7月1日(土)・2日(日)
- 3 会場 1日目:名護21世紀の森体育館 2日目:西原高校
- 4 参加資格 令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則 令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
九州ブロックラウンド: 9月23日(土)・24日(日) 佐賀県 SAGAアリーナ・芦刈文化体育館
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。
※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する
男子:モルテン製(V5M5000) / 女子:ミカサ製(V300W)

- 8 チーム編成 1チームは、チームスタッフ(①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名)、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手エントリー変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1~4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

| チーム登録人数 | リベロ登録数 |
|---------|--------|
| 12名以下 | 0~2名 |
| 13名 | 1~2名 |
| 14名 | 1~2名 |

外国籍選手のエントリー(18名)の際は、Vリーグ規定を適用し、各A・B・C登録の外国籍選手の3名迄が登録可能で、オンザコート3名とする。なお出場するすべてのチームに適用する。

- 9 参加申込 大会申込はMRSにて行う。(但し、中学・高校は押印された申込書を代表者会議で提出するか、または、PDFで下記メール先に事前に送ること)
※申込のあったチームには確認メールを返信致しますが、念のため返信メールのないチームはお問い合わせ下さい。
- 10 申込方法・締切 令和5年6月6日(火)
- 11 参加料 7000円(中学校は半額)
- 12 代表者会議 6月21日(水) 19時00分~ 会場:コザしんきんスタジアム会議室
※中・高校生の参加は時間が遅いため、ご遠慮下さい。
- 13 抽選会 6月21日(水) 19時00分~ 会場:コザしんきんスタジアム会議室
- 14 開会式(開始式) 19時30分(予定) 会場:コザしんきんスタジアム会議室
- 15 表彰・閉会式 閉会式は持たない。コート表彰を行う。
- 16 その他
- ・大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
 - ・各自の責任のもと保険に加入すること。
 - ・主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに補助役員をお願いする。
 - ・新型コロナウイルス感染症対策として、日頃よりの健康観察をお願いします。大会当日の発熱(37.5以上)の場合は入館を控えて下さい。ご協力をお願いします。
 - ・

※ 本大会の問合せ 県協会競技委員長 大城 正 TEL 070-5419-0096 メールアドレス ooshirt@open.ed.jp (すべて半角文字)